

同友月報

No.343 平成29年 3月31日発行

同友クラブHP <http://www.doyu-club.com>

9月例会 報告

9月13日(火) ホテルニューつたや

■ 主管 人間力向上委員会 ■ 委員長 浅見 哲也

「地域振興×ビジネス×若者」まちづくりイノベーターになろう！！



9月例会では「地域振興×ビジネス×若者」まちづくりイノベーターになろう！！と題し、慶應SDM・小布施町ソーシャルデザインセンター主任研究員・地域活性化伝道師の大宮透氏を講師に迎え講演会を開催致しました。小布施町の行政と民間企業、地域住民によるまちづくりの過程から今後のまちづくりの方針について分かりやすく説明して頂きました。また、まちづくりとは、自分たちの生活やライフスタイルをより良くするための活動でありビジョンを明確にすることが大切なことと説明を受けました。懇親会には、講師の大宮透氏にも出席していただきなごやかな雰囲気の中終了することができました。

最後に、今回の講演会に参加された会員の皆様には、地域のリーダーとしてそれぞれの自由な発想で活躍されますことを願い報告とさせていただきます。

10月例会 終活 人生のエンディングを考える

■ 主管 会員交流委員会 ■ 委員長 森 正治



今回の10月例会は7月の同友よいち・8月の学童野球・9月の公開講師例会そして11月の商工まつりと対外的な事業が続くなかで、会員だけで会員のための例会を計画致しました。

会員講師の佐藤典哉さまには、相続、遺言書、エンディングノート等に関し、自作資料を配布いただき詳しく説明していただきました。福田博幸さまにも自作資料を配布いただき、葬儀、葬祭にかんする一般常識から、よそで今更聞けない葬儀に関する会員からの質問にも答えていただきました。田中宣寛さまにも資料や無料で手に入るエンディングノート等を回覧しながら、生命保険等に関し説明をいただきました。

テーマが「終活 人生のエンディングを考える」と少し硬い内容でしたが、いずれ訪れる自分自身の人生の終焉に目を向けることで、いま何をすべきか、しておくべきかを考えるきっかけになった例会と思います。

最後に、講師をお願いした3名には、事前の準備から大変にお世話になりました。また例会に参加していただいた会員の皆様、遅くまでお付き合いいただき誠に有難う御座いました。

11月例会 報告

2016しもだて商工まつり・同友ビンゴ大会

10月29日(土) ■ 主管 協働のまちづくり委員会 ■ 委員長 中原智行



今回の11月例会では、2年前にも試みた会員企業から商品を調達しての大ビンゴ大会と、同友クラブをより多くの方々に知ってもらう為の同友クラブPR用エコバッグ配布（エコバッグの中身には、活動内容・会社名簿・会長スローガンの入ったポケットティッシュ等を入れました。）やスタンプラリー（用紙に6か所のスタンプを押してくると、ビンゴカード1枚サービスを実施）を開催致しました。

ビンゴ大会では、40インチテレビの商品が最後の最後まで残って、盛り上がった部分を演出してもらった反面、時間的にももう少し商品があっても十分でき、もっと盛り上がったかな？等々、反省点もありました。

理事会で大変ご迷惑をおかけした「チャリティにするか？」「同友クラブPRのためにエコバッグを配布するか？」では、賛否両論いろいろありましたが、委員会で幾度となく会議し、話し合っ作ったPR用エコバック配布の方を実施できて良かったと思っています。

最後になりますが、参加して下さいました会員の皆様、ご協力頂いた各団体、関係者の皆様に感謝を申し上げ報告とさせていただきます。ありがとうございました。



12月例会 報告

同友クラブ忘年会

「同友クラブGoGo！」～55年目の誕生祭～

12月13日(火) ダイヤモンドホール ■主管 広報委員会 ■委員長 大吉 誠



参加人数：44名(シニア会員6名 正会員38名)

今回、同友クラブ誕生55周年の記念ということもあり、「広報誌を題材に同友クラブの歩みを振り返り、さらには参加者全員へのインタビューを行って撮影し、記念のDVDを作成する」という企画として、形に残る記念例会の意向でメンバー一丸となって企画立案、打合わせ、手配、リハーサルと長期間に渡り準備を進めて参りました。

手前みそとはなりますが、同友クラブとして意味があり、広報委員会らしい取り組みだったと思います。結果として全部のプランを遂行できず、非常に不本意ではありますが多くの事を学び得た例会になりました。

■参加者へのプレゼントとして予定していた記念DVDの配布は諸般の事情により配布できませんでした。申し訳ございませんでした。

1月例会 報告

相馬クロニクル上映会（高校生から見た東日本大震災）

1月22日(日) ダイヤモンドホール ■ 主管 青少年育成委員会 ■ 委員長 須藤洋司

参加人数 正会員26名 シニア会員1名 商工会議所青年部3名
高校生10名 一般2名 合計42名



今回、相馬クロニクル上映会（高校生から見た東日本大震災）を公開例会として企画させて頂きました。

『みなみ風吹く日』の生徒の朗読から始まり、『今伝えたいこと（仮）』では、「誰かお願いします！私たちの話を聞いて下さい！！子どもの訴えを無視しないで下さい！今ある現状を忘れないで下さい！希美のように死ぬほど苦しんでいる人がいることを忘れないで下さい！ねえ？ねえ？私の目を見て答えてよ！」この言葉が忘れられません。他の作品も、心に残る作品だったと思います。参加して下さいました皆様が各々いろんな思いを感じることが出来たと思います。日曜日の早い時間の開始ということもあり、参加人数が少なかったのが残念であり、大きな反省点でした。

最後になりますが、参加して下さいました会員、シニア会員、高校生の皆様に感謝を申し上げ報告とさせていただきます。

話し手：渡辺義弘氏「相馬クロニクル」主宰。
福島県立新地高校教諭。元相馬高校放送局顧問。



講師 渡辺先生





同友クラブの歴史を築いてこられた、諸先輩方と懇親を深めるため、そば会を開催し、同友クラブの歴史と未来を語ろう。



昨年に引き続き、シニア会員の方々と懇親の機会を設けるという趣旨で、そば会を開催しました。シニアの先輩方からは、社会情勢や、同友クラブの成り立ち、今後のシニア会員と正会員とのかわり方など、これからのクラブ活動の参考になる様々なお話をいただきました。参加いただいた皆様には、準備、そば打ち、かたづけなど、大変お世話になりました。お疲れまでした。

平成29年度定時総会

4月例会のご案内

総務委員会より

- 日時 平成29年4月21日(金)・22日(土)
- 受付 18時30分 開会 19時00分
- 場所 筑波山ホテル青木屋 (つくば市筑波753-1)
- 会費 11,000円 (懇親会のみの方は6,000円)

※筑西市広域連携バスが 下館駅北口から 16時5分と18時5分に出発します。帰りは筑波山口から7時10分と9時45分に出発します。筑波山口⇄青木屋はホテルのバスが出ます。

※平成29年度年会費の引き落としを5月22日に予定しています。指定口座の残高のご確認をお願いいたします。